

2014年10月3日

**台風18号、週明けは本州に上陸のおそれ、東日本は通勤時間に要注意
スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」で台風18号の通知サービス開始
～あなたの居場所に合わせ、台風に備えるためのピンポイント情報をお届け～**

株式会社ウェザーニューズ(本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁)は、台風18号に備えていただくため、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」内の『最新台風情報』や『スマートアラーム 台風モード』にて、台風18号に関する情報配信を開始しました。10月3日12時現在、大型で非常に強い勢力の台風18号(中心気圧935hPa、最大瞬間風速70m/s)は、日本の南海上を時速20kmで北西に進んでいます。5日(日)には、非常に強い勢力を保ったまま四国の南に達し、週明けには暴風域を伴ったまま東日本に上陸する恐れもあります。『スマートアラーム 台風モード』は、GPS機能を使ってあなたの居場所に合わせた台風の影響をPUSH通知でお知らせします。また、『最新台風情報』内の「台風ピンポイント」では、台風接近のタイミングや雨風のピーク、交通機関(道路・鉄道・航空)への影響、外出危険な時間帯を詳細に確認することができます。交通機関に影響がある場合、鉄道の運転見合わせや大幅遅延、道路の通行止め、航空便の欠航や遅延のおそれがある時間帯を的確にお伝えします。

『スマートアラーム 台風モード』はこちら	『最新台風情報』はこちら	
スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」をダウンロード後、「スマートアラーム」にアクセス	スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」をダウンロード後、「台風 Ch.」へアクセス	スマートフォン向け web サイト http://weathernews.jp/s/

◆台風の接近や上陸をお知らせする『スマートアラーム 台風モード』

ウェザーニューズは、利用者の居場所に合わせてピンポイントで台風の状態をいち早く伝えられるよう、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」内で展開している『スマートアラーム』にて、台風18号の情報配信を開始しました。『スマートアラーム』は、GPS機能を利用し、あなたの居場所周辺で発生した、または発生する見込みがある気象情報をいち早くPUSH通知でお知らせするサービスです(有料)。『スマートアラーム』の“台風モード”の設定ボタンをオンにしておけば、台風の発生や接近・上陸はもちろん、出張先や旅行先でも自分の居場所に合わせて雨・風の強さ、交通機関への影響や台風の進路など、詳しい通知を受けることができます。最新の台風情報をいち早く入手することで、台風に万全の備えをしてください。



※図はイメージです

◆雨風のピークや交通への影響を最速でお届けする『最新台風情報』

ウェザーニューズでは、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」内で、台風18号の情報を最速で伝える『最新台風情報』の配信を開始しました。

『最新台風情報』では、万全の体制で台風18号に備えていただくため、あなたの居場所に合わせて詳細情報をお知らせする『台風ピンポイント』(有料)や、3社(ウェザーニューズ、気象庁、JTWC(米国海・空軍合同台風警戒センター))の台風の進路予測を比較した「3本の予測モデル」(有料)、事前の対策に関する情報などを配信しています。

『台風ピンポイント』では、都道府県別の雨風のピークや気象コメントを確認できるほか、企業向けに情報を提供しているウェザーニューズ交通気象センターが発信する鉄道の遅延や運転見合わせ、道路の通行止め、航空便の欠航といった交通への影響予測を事前にご覧いただけます。

ウェザーニューズは台風18号に備えるため、全国700万人のウェザーリポーターから送られてくる写真やコメントを24時間体制で確認し、有料会員向けにウェザーニューズ独自の台風情報を最速で発信していきます。



※図はイメージです